

## 茨城大学はダイバーシティを推進します



茨城大学長 三村 信男

茨城大学は「地域創生の知の拠点となる大学、世界で輝く大学」として、急激に変化する社会の課題解決やイノベーション創出をリードすることをめざしています。その実現には、多様な人材の参加が必要であり、性別や国籍、障害、文化的背景などによる差別がなく、誰もが尊重され活躍できるダイバーシティ（多様性）の推進が不可欠です。そのため、女性教員の増加やワーク・ライフ・バランスの充実などダイバーシティ環境の整備を目標に掲げるとともに、新たに「ダイ

バーシティ推進室」を設置して取り組んできました。こうした中で、平成28年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」に採択されました。この補助事業を強力な推進力として、お互いの個性を尊重し合い、学生・教職員それぞれの能力がフルに活かされる大学、ダイバーシティ環境が整っている大学づくりをさらに進めたいと考えていますので、大学内外の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

## ダイバーシティ推進室が開設されました

平成28年4月に設置された茨城大学ダイバーシティ推進室は、ようやく体制が整い、本格始動ができるところまで来ました。すでに、育休からの研究復帰支援、ライフイベント研究支援員の配置、優れた女性研究者へのエンパワーメント研究支援などを実施しています。採用人事における「ポジティブ・アクション」の導入も進みました。これらは女性を積極的に採用する方針を具現化するものですが、ダイバーシティ社会への移行期においては必要な暫定措置だと考えています。もちろん数の問題だけではなく、素晴らしい研究に女性研究者が貢献すること、次世代をどう育てていくのか、という点も重要です。

推進室の活動状況やダイバーシティに関する情報をお知らせしていきますので、皆さまからもご意見やご提案を是非お寄せ下さい。ニュースレターを通して、ダイバーシティをめぐる学内のコミュニケーションが活発になることを期待しています。

茨城大学ダイバーシティ推進室長 原口 弥生



ダイバーシティ推進室の看板を上掲しました。  
(平成28年10月4日)  
右から 三村信男学長、原口弥生室長

平成28年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業

**ダイバーシティ  
研究環境実現イニシアティブ(特色型)  
茨城大学キックオフシンポジウム**  
～女性研究者がさらに輝き、活躍するために～

**場 所** 茨城大学図書館3階ライブラリーホール(水戸キャンパス)  
(テレビ会議配信 日立:第二・第三会議室 阿見:第一会議室)

**日 時** 平成29年1月26日(木) 15:00～17:00(開場14:30)

**主 催** 茨城大学ダイバーシティ推進室

入場無料

### contents

■学長あいさつ .....1  
■室長あいさつ .....1  
■キックオフシンポジウム開催情報 1

■ダイバーシティ研究環境実現  
イニシアティブ(特色型)採択されました 2  
■ダイバーシティ推進体制の紹介 ..... 2  
■これまでの活動報告 ..... 3

■相談業務開始のお知らせ ..... 4  
■データで見る茨城大学 ..... 4  
■これからの活動の予定 ..... 4  
■編集後記 ..... 4

# ダイバーシティ研究環境実現 イニシアティブ(特色型)に 採択!

この補助事業では、右の目標を掲げています。ほとんどが、茨城大学第3期中期目標・中期計画(平成33年まで)に掲げられた目標ですが、学部別の目標値など一歩踏み込んだ目標も含まれています。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 事業期間

平成28年度～平成33年度  
(補助期間 平成28年度～平成30年度)

### ワーク・ライフ・バランス 環境整備

- ワーク・ライフ・バランス環境の全般的改善。
- 子育てや介護などライフイベントと研究の両立を支援。

### 女性教員比率の増加

目標

13.9%(現在)

↓  
19.0%(平成33年度)

とくに女性教員比率が低い理系3学部で13名の女性教員の採用目標(理学部2名、工学部5名、農学部5名、理工学研究科1名)を設定。

### 女性研究者の 研究力向上の取組み

- 優秀な女性研究者への顕彰。
- 英語論文セミナーの開催など。

### 女性の上位登用拡大

目標

女性の管理職の割合の大幅増加  
(管理職20%、役員2名)

女性教職員が大学運営や意思決定に関わる機会を増やし、多様な視点からの意思決定を図る。

## ダイバーシティ推進体制の紹介

### 全学推進体制

学長 三村 信男

大学執行部 理事・副学長(学術統括)=ダイバーシティ推進委員長  
学長特別補佐(ダイバーシティ担当)=ダイバーシティ推進室長

学長直轄組織により  
迅速な意思決定

#### ダイバーシティ推進委員会

- 委員長  
尾崎 久記 理事・副学長(学術統括)
- 推進室長  
原口 弥生 人文学部 教授  
学長特別補佐(ダイバーシティ担当)
- 委員  
清山 玲 人文学部 教授  
向野 康江 教育学部 教授  
中川 尚子 理学部 教授  
関根 栄子 工学部 講師  
西脇 淳子 農学部 助教  
小新 敏充 総務部長  
長谷川慎吾 総務課 専門員  
梅田 宏治 人事課 係長  
大内 昌代 財務課 係長  
竹内 明里 ダイバーシティ推進室  
講師(コーディネーター)

指示・評価



報告



#### ダイバーシティ推進室

- 室長  
原口 弥生 人文学部 教授  
学長特別補佐(ダイバーシティ担当)
- 副室長  
菅谷 文宏 労務課長
- コーディネーター  
竹内 明里 講師
- 室員  
島田 陽子  
郡司 幸絵
- 相談員  
加倉井奈穂子  
嶋野 美由紀

連携協力 ●各学部・研究科 ●全学教育機構 ●社会連携センター ●各研究センター等

## 平成28年度 これまでの活動の報告

### 茨城大学オープンキャンパス 「リケジョカフェ@茨大 応援します!理系女子」

平成28年7月23日(土) 水戸キャンパス

平成28年7月30日(土) 日立キャンパス及び阿見キャンパス

各キャンパスにおいて、理系進学を希望する女子高校生のための相談コーナーを開設し、来場者は118人でした。本学の理系学部・研究科に在籍する女子学生や教員が、理系進学への不安などの高校生からの相談に丁寧に対応していました。



### 全学教育機構、学生就職支援センター、ダイバーシティ推進室主催 プレ『ライフデザイン』講演会

#### 第3回「研究者」「ママ」「自分」をライフデザイン

平成28年11月9日(水) 15:00~16:30

図書館ライブラリーホール(日立、阿見テレビ会議配信)

女性研究者のロールモデルとして、日立製作所 主管研究員 吉成清美氏を講師としてお招きしました。女子学生コメント「今まで女性の仕事と家庭の両立は、ほぼ不可能と思っていたけど、産休・育休・在宅勤務の制度などを使えば、両立が可能と分かりました。」(アンケートより抜粋)



### 臨時託児所の開設

平成28年11月26日(土) 茨苑会館2階和室

水戸キャンパスにおいて、推薦入試のために出勤する教職員を対象に臨時託児所が開設され、2名(5歳女兒、7歳男児)が利用しました。パズルをしたり、虫取りをしたりして仲良く過ごしました。今後、ニーズを把握しながら、各キャンパスで実施していきます。



### 水戸市との共催セミナー

#### 茨城大学ダイバーシティ推進室・水戸市共催セミナー 「いま就職を考えているあなたへ わたしのキャリアとワーク・ライフ・バランス」

平成28年12月1日(木) 10:30~12:00

茨城大学図書館ライブラリーホール

本セミナーでは、清山教授(人文学部)の進行で、女性パネリスト(勤務先:日本政策金融公庫、(株)カスミ、水戸市役所、内2名は人文学部OG)の方々から、キャリア形成やワーク・ライフ・バランスについて、貴重なお話を伺いました。とりわけ若いときから現在までの経緯や乳幼児の子育てと仕事の両立、職場を変えるハウツーなど実体験をふまえた示唆に富むお話は男女ともに多くの学生たち(106名)から好評でした。





# ダイバーシティ推進室相談業務を開始しました

ダイバーシティ推進室では、仕事や研究とライフイベント(育児・介護等)との両立などの相談や情報提供を目的に相談室を開設いたしました。  
ご相談のある方は、電話またはメールにてお申込みください。

## 相談受付窓口(ダイバーシティ推進室)

Eメール — [diver-soudan@ml.ibaraki.ac.jp](mailto:diver-soudan@ml.ibaraki.ac.jp)

(相談業務専用メールアドレス)

電話 — 029-228-8239

電話受付時間 9:00~16:00(月・火・木)

9:00~15:00(水・金)



お気軽にご相談ください

相談員

加倉井 奈穂子

「仕事と私生活の区切りが曖昧になりがちな日々の事柄に、オーダーメイドな相談をさせていただきます。」

嶋野 美由紀

「お一人お一人の想いを大切にし、寄り添った相談を行います。よろしく願い致します。」

## これからの活動の予定

### ●スキル・アップ講座

#### 「英語論文セミナー」

～効果的なアカデミックライティングの技法とは??～

英文ジャーナルへの投稿を目指す方(執筆経験がゼロから数回の方)を主な対象として、英語論文の作成手法を把握し、英語論文の採用への足掛かりとすることを目指します。

本学教員・研究者対象

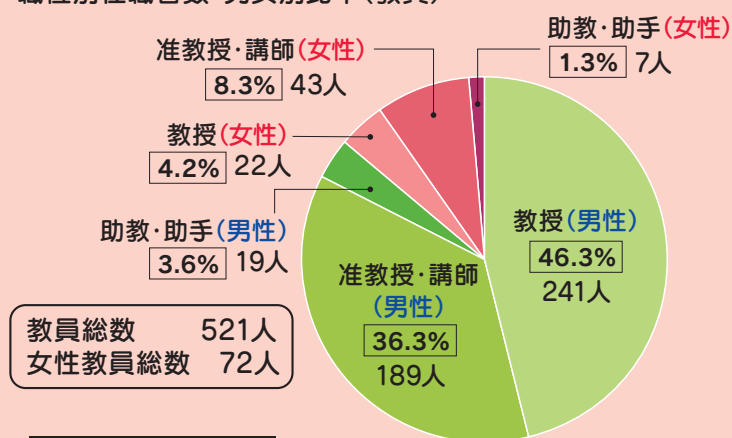
平成29年2月16日(木)、17日(金)開催予定

### ●その他ランチミーティング等を予定しております。

## データで見る茨城大学

平成28年5月1日現在

茨城大学における  
職位別在職者数・男女別比率(教員)



### 女性教員在職比率

平成28年  
5月1日

13.8%



平成33年度  
までの目標

19.0%

## 編集後記

4月に立ち上がった茨城大学ダイバーシティ推進室も、皆様のおかげでニュースレター創刊号を発行することができました。現在、茨城大学では、家庭と研究の両立支援や、女性の活躍支援など、様々なダイバーシティの取組を積極的に進めています。ニュースレターを通じて、こうした取組を発信していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

お問合せ先

茨城大学 ダイバーシティ推進室

〒310-8512茨城県水戸市文京2-1-1 TEL.029-228-8239 FAX.029-228-8249

Email: [diversity@ml.ibaraki.ac.jp](mailto:diversity@ml.ibaraki.ac.jp) (ダイバーシティ推進室)

[diver-soudan@ml.ibaraki.ac.jp](mailto:diver-soudan@ml.ibaraki.ac.jp) (相談業務専用)